近畿大学 医学部

〒589-8511　大阪府大阪狭山市大野東377-2
TEL（072）366-0221　FAX（072）366-2106
［入学センター］TEL（06）6730-1124
［入試情報サイト］https://kindai.jp
［医学部サイト］https://www.kindai.ac.jp/medicine/

近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

j_D240

近畿大学医学部

医学科

2025



Faculty of Medicine



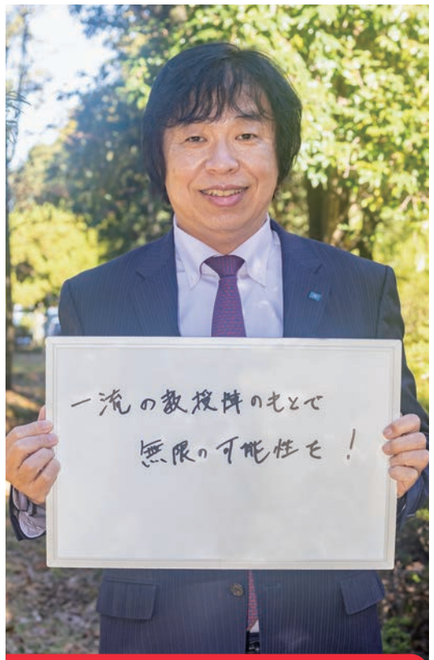






KINDAI UNIVERSITY

近畿大学医学部のイイところ、スキなところは？



松村 到 医学部長



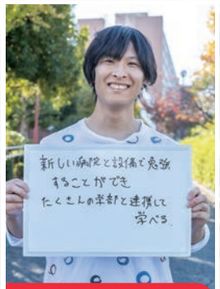
丸上 はるかさん
医学科[1年]
兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



山本 拓さん
医学科[6年]
大阪府・大阪星光学院高校出身



佐々木 祐介さん
医学科[5年]
北海道札幌北高校出身



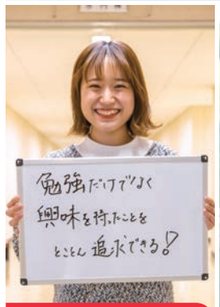
岡田 真矢さん
医学科[2年]
奈良県・帝塚山高校出身



岡本 侑季さん
医学科[2年]
大阪府・四天王寺高校出身



二神 結衣さん
医学科[6年]
広島県・広島なぎさ高校出身



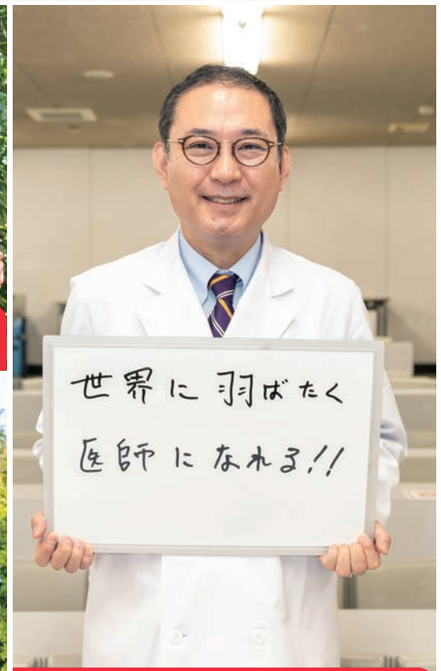
原 理紗さん
医学科[5年]
兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



中島 顕人さん
医学科[5年]
長崎県・青雲高校出身



小西 ひとみさん
医学科[6年]
奈良県立奈良高校出身



岩永 賢司 総合医学教育研修センター長



河村 祐亮さん
医学科[2年]
大阪府・清風南海高校出身



矢尾板 萌さん
医学科[2年]
宮城県立仙台二華高校出身



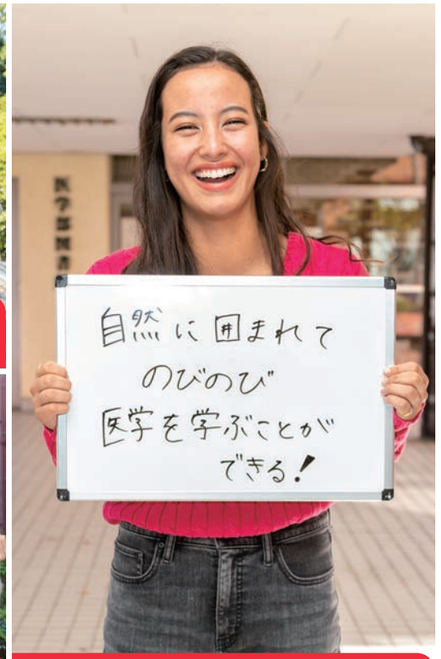
上嶋 陸さん
医学科[1年]
兵庫県・六甲学院高校出身



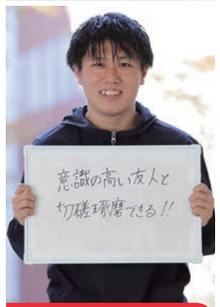
佐野 恵美華さん
医学科[1年]
大阪府・近畿大学附属高校出身



林 風序さん
医学科[3年]
和歌山県・智辯学園和歌山高校出身



エルサムニ 花さん
医学科[2年]
大阪府・関西学院千里国際高等部出身



中内 克さん
医学科[6年]
奈良県立郡山高校出身

TOPICS

教授2名が「Highly Cited Researchers 2023」に選出
臨床医学部門において同時に2名受賞の快挙!

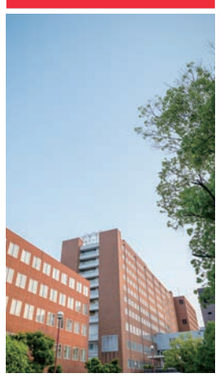
Home to Highly Cited Researchers 2023
Clarivate



内科学教室（消化器内科部門）
主任教授
工藤 正俊



近畿大学病院
がんセンター長/特任教授
中川 和彦



随時更新中！

医学部の最新の情報はここでチェック

医学部のより詳しい情報について、ぜひ医学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください！

ホームページへアクセス！
スマホ版もこちらから
https://www.kindai.ac.jp/medicine/

近畿大学
医学部

CONTENTS

学びの特長
03 医学部新キャンパス紹介
07 医師・研究者紹介

自学自習の姿勢が身につく、医学部の6年間

6年間の流れ
09 6年間とその後

学科・実習紹介
11 1・2年生
12 3・4年生
13 5・6年生
15 充実したカリキュラム・特別講義・産学連携
16 他学部・他職種連携講義・課外実習

国際交流
17 医学部独自の国際交流プログラム

国家試験対策
19 国家試験対策

大学院
20 医学研究科紹介／実学社会起業イノベーション学位プログラム

キャリア
21 初期臨床研修プログラム／専門研修プログラム

学生サポート／奨学金
23 学生サポート／奨学金制度

施設
24 施設紹介
25 シミュレーションセンター

キャンパスライフ
27 クラブ紹介／医学部生の1日
28 金剛祭

医学部の教育方針
29 医学部の教育方針

交通アクセス
30 交通アクセス

＊本誌に掲載されている学生の学年表記は、取材時（2023年度）のものです。
また教員組織は2024年度4月時点のものです。今後変更になる場合があります。

NEWS

近畿大学医学部 新キャンパスが 2025年11月堺市 泉ケ丘駅前に開設!(予定)

2025年11月、近畿大学医学部と病院を有した医と学びの新拠点が泉ケ丘駅前にいよいよ開設(予定)

南大阪の基幹病院および救急災害拠点としての機能を備える地域にひらかれた病院と、緑や人と街に囲まれ、未来を担う優秀な人材育成と先鋭的な教育・研究の環境が整った医学部キャンパス。この2つが融合した新キャンパスが大阪府堺市の泉北高速鉄道泉ケ丘駅前に2025年11月、完成予定です。大阪市中心部から約30分の好アクセスと高い利便性を誇り、南大阪の地域医療へのさらなる貢献が期待されています。



医と学びの未来拠点、いよいよ始動

パースはイメージであり、変更になる場合があります。

「ひとつながり」がコンセプト

「一本のつよい線に貫かれる」近畿大学の教育理念から
「ひとつながり」をコンセプトに敷地全体の計画を行いました。
病院、校舎という垣根を越え、さまざまなモノ・コトをつなげる
"ひとつながりのひろば"が新キャンパスに誕生します。

ひとをつなぐ

敷地内に住民の皆さん・患者さん・学生たちが利用できる
憩いのスペースや交流の場を創出。
また、世界中の最新の医学研究と技術に触れることで
多様な視点を取り入れグローバルな視野を養います。

まちをつなぐ

設地内をつなぐペデストリアンデッキ・緑道は、
散歩・散策などのルートとしても利用可能。
研修や講義の合間のリフレッシュにも最適な場となります。

みどりをつなぐ

敷地境界線上にはフェンス等の
囲いがない緑地を計画。
緑に囲まれたキャンパスで、
穏やかで集中力を高める学習環境を提供します。

ラーニングコモンズは、学生に主体的な学びの場を提供するため、従来の自習室のような学習スペースだけでなく、グループ学習など協同で議論を深めプレゼンテーションなどの発表も行える場として、また、得られた知識を共有する場としても利用できるようになっています。多様な家具の配置などで空間を構成し、開放的な空間で学習効果を高めることを目的としたスペースです。

ラーニングコモンズイメージ

最先端の設備と充実の施設を備えた　開放的な学び舎で知と技を育む



外観イメージ



テラス付近イメージ



ロビー付近イメージ



講義室イメージ



実習室イメージ

パースはイメージであり、変更になる場合があります。



"頼れる、頼られる"医師であることにやりがいを感じます

医師は一生を通してやりがいのある仕事であると感じたためめざしました。勉強するにつれて循環器部門が面白くなり循環器内科医になりました。臨床の現場ではスピード感が大事です。時に緊迫した診療を求められますが、命の危機に瀕するほど重症だった患者さんが治って帰っていくダイナミックな分野です。循環器疾患は突然発症することが多いので、日夜問わず緊急対応が必要になることがありますが、患者さんやご家族の立場から考えてもそのような緊急事態に"頼れる、頼られる"医師であることにやりがいを感じます。近畿大学病院は大きな組織でありながら、良いことはスピーディに取り入れることができるところです。また、スタッフもさまざまなエリアから多様なバックグラウンドを持った人が集まっているので、見聞を広げるには良いところだと思います。医学部受験は大変だと思いますが、医師になるとその苦労は報われます。ぜひ一緒に学び、一緒に働きましょう!

中澤 学 主任教授
なかざわ がく

内科学教室（循環器内科部門）。主任教授・診療部長として、臨床の傍ら若手医師の育成に情熱を注ぐ。



原発不明がんの研究を前に進めリーダーとしても成長したい

原発不明がんは稀少疾患で、大がかりな治療開発が難しい状況。少しでも患者さんへの選択肢が増えるように我々医師が治験を主導した結果、使用できる薬剤が増えました。私は臨床と研究どちらにも力を入れていますが、それは目の前の患者さんを治すだけでは限界を感じるから。新たな薬や技術を研究することで前に進めるからです。10年以上がん診療に携わっていて、心身ともに大変と思うことは多々あります。しかし不思議とこの領域から離れようと思ったことは一度もありません。新たな治療戦略が日進月歩で開発されるなかで、疾患・治療対象としてがんへの興味は尽きることがありません。また、それ以上に一人ひとりの患者さんの人生の大切な時間を自分に委ねてもらっているという自覚や、自分に何ができるかという気持ちが原動力です。男女問わず医師の働き方はさまざま。女性だからと自分に上限を設けてしまうのはもったいない。リーダーとして成長することが次の目標です。

谷﨑 潤子 医学部講師
たにざき じゅんこ

内科学教室（腫瘍内科部門）。原発不明がんの臨床・研究に情熱を注ぎ、オブジーボを評価した医師主導治験の主要メンバー。

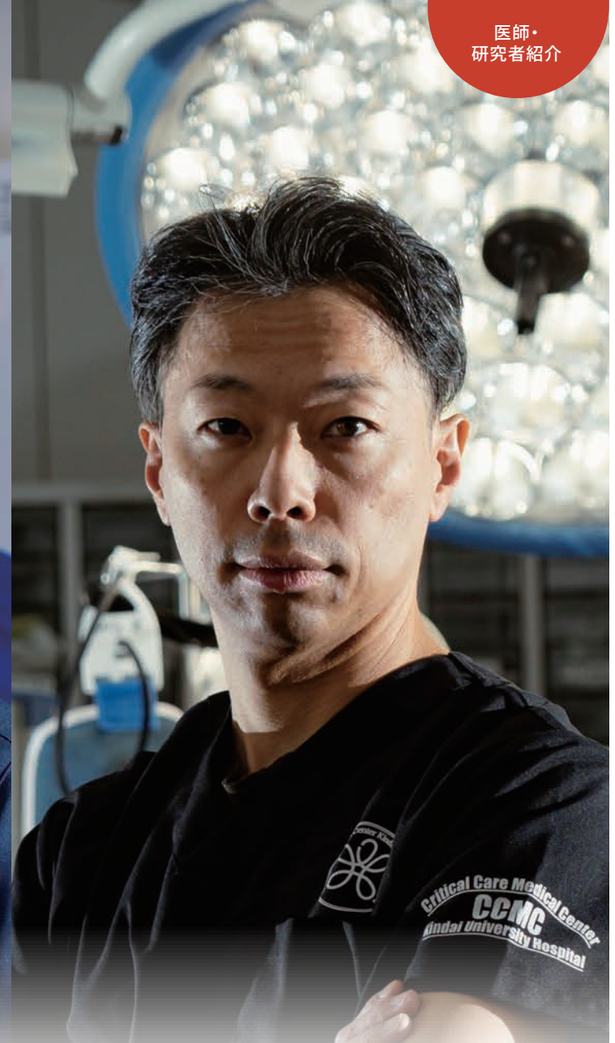


大学病院の環境を生かし臨床と研究を両立

医療分野でもAIが発達するなかで、内視鏡など手技ができる人材になりたいと思い、消化器内科をめざしました。現在、患者さんを診る臨床医であると同時に、大学院生として研究も行っています。最近では新型コロナワクチンと潰瘍性大腸炎の関連について研究しています。一見違うことをしているように見えるかもしれませんが、病態について基礎的な内容から関連づけて研究しており、臨床での疑問が研究で解決するなど、リンクしている部分もあります。研究だけでは煮詰まってしまうかもしれませんが、臨床をしていると疑問は尽きません。私の場合は初期研修が終わって3年後に大学院に入りましたが、大学病院で働いているからこそ、フレキシブルにやりたいことに挑戦できる環境だなと感じています。今後の目標は、大学院卒業に向けて、公聴会で論文発表をやり遂げること。発表した論文が創薬や難しい疾患の治療など、間接的にでも世界の人に貢献できれば嬉しく思います。

益田 康弘 医学部助教
ますた やすひろ

内科学教室（消化器内科部門）。臨床医として勤務する傍ら、近畿大学大学院医学研究科で研究活動を行う。



命を守ることは尊厳を護ること救急救命の現場に立ち続ける

一分一秒を争う患者さんを診る「救急」（ER）、命の危機に瀕する人を救う「救命」、そして真実を見極め未来を創生する『研究』、この３つを行っています。救命救急の医師としてキャリアを積んできましたが、「一分一秒を争う状態にはなくても困っている人がたくさんいる」と感じ、その人たちを救うためには自分のスキルを上げるだけでなく組織として動く必要性や、データを読み取り正しい判断をする能力を研究で培う必要性があると感じ、アメリカに渡りました。アメリカでは救急医療にさける医師の数や資本が多く、その仕組みについても知ることができました。医師不足が叫ばれる日本の医療ですが、医師の専門領域の偏在化が進んでいるように思います。そのなかでみなさんに伝えたいのは、医道に憧れをもってその道に進んだなら、その気持ちに素直に従って欲しい。それが楽な道ではなくても、自分にとって、そして患者さんにとって意味のある道であるなら、仮に行き詰まっても道はひらけるでしょう。私にとってはそれが救命救急であり、「命を守ることは尊厳を護ること」との思いで日々命と向き合っています。

篠崎 広一郎 主任教授
しのざき こういちろう

救急医学教室。アメリカで10年間、救急（ER）、救命、と研究のキャリアを積み、帰国した現在も最前線で現場を率いる。

6年間の流れ

自学自習の姿勢が身につく、医学部の6年間

医師としての能力、人格を高め、グローバルな医療人材への成長も見据えた6年間のプログラム。
学生一人ひとりの個性に寄り添った教育で、着実なステップアップをめざします。

1年次 「基礎教養」に加えて、「医学基礎力」も習得し、将来のキャリアプランを自ら考える

2・3・4年次 段階的に学べるよう工夫された教育プログラムで着実に知識を身につけながら、テストを繰り返し理解を深める

5・6年次 近畿大学ならではの臨床実習と、充実の医師国家試験対策

初期臨床研修から生涯学習へ

- 基礎科目・解剖実習
- 共通教養科目
- 外国語科目
- テュートリアル（少人数）
- 基礎配属実習・シミュレーション実習・エスコート実習・多職種連携講義
- 国家試験対策
- 体験学習
- ユニット・コース学習（専門科目）
- 臨床実習

初期臨床研修 → 専門研修 → 専門医 / 研究者（医学博士）
大学院
留学/海外医師免許

医師・研究者として必要な社会意識や倫理観、幅広い基礎教養を身につけます。国際化がもたらす社会や健康・福祉への影響、環境汚染、国際感染症や国際保健医療協力についても学びます。医療や教養に関する英語、また英語でのコミュニケーション能力や読解力は、1〜4年次までを通してグループによるアクティブラーニングやe-learningで養います。1年次から病院実習や解剖学実習を行うのも特徴。将来を明確に意識し、学習のモチベーションにつなげます。

「自発的に問題の本質に気づく力」を養うことを目的に、少人数制で行われるテュートリアル。課題となる症例に対して、原因をつきとめるポイントや問題の解決方法をグループで話し合い問題解決力を磨きます。



4年次からはじまる「臨床実習I(ローテーション型クリニカルクラークシップ)」は、各診療科をローテーションして指導医のもと行う実習。患者さんの了承を得たうえで医療行為に及ぶことも。プライマリ・ケアから先端医療まで総合的な臨床教育を学び、豊かな人間性と医師としての倫理観・責任感を身につけます。

国家試験対策へシフト

5年次からはじまる「臨床実習 II (選択型クリニカルクラークシップ)」では希望する進路にあわせて実習先を選択できるシステムを導入。実習終了後の6年次の7月頃には内容がしっかりと身についているかを確認する臨床実習後OSCE(Post-CC OSCE)を実施します。また、国家試験に準拠した内容の試験を1年に複数回実施し、国家試験対策へとシフトしていきます。

基本姿勢を身につける初期臨床研修

医師国家試験に合格すると、2年間の初期臨床研修がはじまります。初期臨床研修ではさまざまな診療科をローテートし、臨床経験を積みます。その後、専門研修、留学など希望にあった選択が可能です。

専門的な臨床経験を積む専門研修

2018年から導入された専門研修プログラムに登録、実践中の医師は専攻医と呼ばれ、3~5年をかけ十分な臨床経験を積み、専門医試験に合格することで日本専門医機構認定の各基盤領域専門医資格を取得することができます。さらに各サブスペシャリティ領域専門医の取得も可能です。

医療イノベーション学

各分野のスペシャリストによる特別講義

医療イノベーション学はさまざまな分野のスペシャリストによる特別講義。医療にまつわる最新のトピックやビジネス課題に触れる貴重な機会です。

講義の例

- 今だから言える！ 僻地医療から シリコンバレーへの挑戦！
- 医師キャリアの多様性と 医療における インタープレナーシップ
- 医療用ロボットの現状と 今後の展望
- 医療領域における 新技術の展開
- 医療を通じて社会に貢献する

ユニット・コース学習

少人数でじっくり課題に向き合う

少人数で話し合いながら、課題となる症例の原因やポイントにじっくりと向き合い、近年の国家試験で問われる「考える力」を養います。

4年次時間割の例

1週目

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	放射線医学総論	骨軟部	小児画像診断	胸部心大血管	救急医療制度とプレホスピタル	麻酔の歴史と麻酔科学
2	泌尿生殖器		肝臓	医学英語	ショックの病態と治療	麻酔、集中治療領域におけるバイタルサインの変化と患者予後
3	胸部心大血管	医学英語		救急疾患画像	呼吸の補助を行う治療	輸液・輸血と電解質
4	臨床検査医学プレテスト	血液一般検査	救急医学総論	二次・三次救急に必要な処置	臨床化学：肝機能検査	
5	臨床検査総論	止血凝固検査	心肺蘇生	四肢骨盤・脊椎損傷	一般検査	
6		臨床化学：血清酵素	腹部外傷	中毒		

臨床実習

ローテーション型クリニカルクラークシップの例

各診療科を回り実際の現場で行われる実習。1~4年次の座学が臨床に結びつくことでより知識が定着し、後の国家試験対策にも生かされます。

内分泌・代謝・糖尿病内科の例

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00 〜 10:00	オリエンテーション	モーニングアッセンブリー	病棟実習	外来実習	病棟実習
10:00 〜 11:00	病棟実習			病棟実習	外来実習
11:00 〜 12:00					病棟実習
12:00 〜 13:00	休憩				
13:00 〜 14:00	病棟実習	病棟実習	外来実習	病棟実習	外来実習
14:00 〜 15:00		症例検討会	甲状腺エコー	外来実習	病棟実習
15:00 〜 16:00			頸動脈エコー	病棟実習	
16:00 〜 17:00		病棟実習	病棟実習		



※カリキュラムは2024年度のものです。2025年度には変更になる場合があります。

学科・実習紹介



高橋さんの時間割
（1年生）

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	A:医学英語Ⅰ B:グローバルヘルス概論	生命科学		医学概論	A:医学英語Ⅰ B:科学的思考演習	自習学習／ 補講／試験
2	A:グローバルヘルス概論 B:医学英語Ⅰ	医療 イノベーション学	数理科学	医学からみた 現代社会と倫理	A:科学的思考演習 B:医学英語Ⅰ	
3	医用化学	人権と社会	医統計学	医物理学	細胞・形態学	
4		共通教養科目 選択必修＊	生命科学			

＊共通教養科目選択必修：「教養特殊講義」、「生死論」、「ホスピタルアートによる患者ケア」

（2年生）

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	PBL	補講・自習	PBL	医学英語	PBL	補講・自習
2		呼吸器の構造		消化管の運動		
3	呼吸器系入門	ガス交換	消化器臨床に つながる生理学	食物の消化	相互学習	
4	呼吸器系の機能	呼吸運動	消化器の構造	消化管での吸収	肝臓の機能	
5		血液ガスの運搬	消化液の分泌		発表・討論	
6		呼吸器臨床に つながる生理学		補講・自習	総括講義	

髙橋 グレイス結楽 さん　医学科［2年］愛媛県・新田青雲中等教育学校出身



喜多さんの時間割（3年生）

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	先天性心疾患 症例検討	医学英語	心筋疾患 HCM	症候病態テーマ 意識消失	大動脈瘤 ・大動脈解離	病理学実習
2		狭心症 症状・診断・治療	陳旧性心筋梗塞 診断・二次予防	TBL グループ ディスカッション ・発表	心筋疾患 二次性心筋症 ・急性心筋炎	
3	外傷・救急	心筋疾患 分類、病因	心筋疾患 DCM		試験対策 （記述式・症例）	試験対策
4	尿路感染症	がん・移植免疫	高血圧性 臓器障害	講義・まとめ	試験対策	
5	循環器疾患の 外科治療	副腎・後腹膜腫瘍	合併症を伴う 高血圧の治療	特殊な高血圧	相互学習Q&A	
6		尿路上皮腫瘍		試験対策	症候病態 尿量と排尿の異常	

喜多 由結 さん　医学科[3年]奈良県・帝塚山高校出身

1・2年生

世界にはばたく医療人の素養を培う

社会人・医師としての倫理観や基礎教養を身につける時期。世界にはばたく医療人の育成のため、国際化がもたらす社会や健康・福祉への影響、環境汚染、国際感染症や国際保健医療協力について学びます。ネイティブの指導のもと、アクティブラーニングやe-learningを活用し、2年生から4年生まで並行して実施される科目講義に関連づけて医学英語も学びます。また、1年生から保健所や老人ホームといった学外施設を訪問することも大きな特徴。2年生からはより専門的な指導であるテュートリアルがスタート。臨床・研究の両分野で必要となる「自発的に問題の本質に気づく力」を養うため、少人数制で行われるプログラムです。課題となる症例の原因をつきとめるポイントや問題の解決方法をグループでディスカッションし、理解を深めます。教員による一方的な指導ではなく、学生自身の「気づき」と「自発性」を大切にしています。

自分の将来に少しずつ具体性が見いだせてきました



人体構造だけでなく、医師としての心構えや医療における地域差・問題などを幅広く学んでいるため、勉強するにつれて自分の将来に少しずつ具体性が見いだせます。好きな講義はグローバルヘルス概論。日本の医療が世界の常識でないことを実感させられ、国による医療の考え方の違いやその背景が興味深いです。また解剖実習では、今まで教科書でしか見れなかった人体の構造を実際に見ることができ、想像することしかできなかった組織にメスを入れる感覚を自分の触覚で感じられるという貴重な体験をしています。

3・4年生

習得レベルをはかり、実習へのスムーズな移行をめざす

幅広い知識を習得する必要がある医療分野学習を効率よく進めるため、1年間を7つ以上のユニットに分割して学ぶ教育プログラム「ユニット・コース学習」を導入。細分化されたユニットの分野ごとに専門教員が講義を実施します。一つひとつ段階的に学ぶことで知識を整理し、効率よく学習を進めることができます。ユニット・コース学習終了時には試験が行われ、理解度をはかることで、よりきめ細かな指導が可能です。4年生では、それまでに学んだ医学的知識を評価する「知識・問題解決能力試験（CBT）」を受験し、その後患者さんとの信頼関係構築に不可欠な身体診察の基礎を学ぶ「臨床総論Ⅱ/実習」を受講、「臨床実習前OSCE（Pre-CC OSCE）」で評価します。客観的な評価で自らの習得レベルを自覚することで、スムーズに本格的な臨床実習に移行できるよう指導します。また、総合大学の強みを生かし、医学部生と薬学部生が交流する「医薬連携総論」では、チーム医療の重要性や意義について考えます。

少人数のテュートリアルで知識が定着



1・2年生に比べ、3年生では自ら学ぼうとする姿勢がより必要となってきます。実際の症例を用いて、その疾患について話し合うテュートリアルの講義では、1人で向き合っている時に比べ、仲間と話し合いを行うことで知識の増幅と定着が格段に向上します。また、さまざまな視点でその症例を見ることができるため、自分では見つけることができなかった病気の側面を発見することができます。



重田さんの時間割（5年生）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00					
10:00	オリエンテーション	病棟実習	病棟実習	病棟実習 腎生検	病棟実習
11:00	病棟実習	透析実習			
12:00					
13:00		外来実習 内科再診外来			
14:00	病棟実習	セミナーⅠ	自習・ 症例発表準備	総回診 （症例提示）・ 症例検討会・ 腎生検 カンファレンス	自習・ ビデオ視聴
15:00					
16:00	自習・ ビデオ視聴	自習			

重田 航輝 さん　医学科[5年]　大阪府・近畿大学附属高校出身



森さんの時間割（5年生）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00			外来実習・ 処置実習	術後病棟回診 担当症例プレゼン	担当症例プレゼン Case-based Discussion
10:00	オリエンテーション 担当症例・指導医の指示	手術実習		手術実習	症例問題演習Ⅱ
11:00	症例問題演習Ⅰ				自習
12:00	担当症例紹介				
13:00					自習
14:00	自習 （ビデオ視聴）	手術実習	担当症例学習 （病棟・電子閲覧室）	手術実習	検査実習 脊髄造影・神経根ブロック
15:00	担当症例学習 （病棟・電子閲覧室）		プレゼンテーション 指導		自習
16:00	術前カンファレンス 担当症例プレゼン		自習 （ビデオ視聴）		

森 大樹 さん　［2020年度卒業］　大阪府・近畿大学附属高校出身

5・6年生　本格的に臨床実習がスタート。あらゆる診療科を備えた　近畿大学ならではの教育プログラムで経験を積みます

地方での医療で求められることを肌で感じ、地域医療に携わる医師の重要さを知る

4年生後期になるといよいよ臨床実習がはじまり、先輩医師のもとで、教科書だけでは学べない臨床現場での経験を積みはじめます。さまざまな問題を抱える地方で、実際の医療活動を通して医師としていかに貢献できるかを考えることが地域医療実習。近畿大学奈良病院や和歌山県東牟婁郡串本町にあるくしもと町立病院で、医師、看護師、介護士と一緒に医療活動に取り組みます。また、地域に住む高齢者を対象に月に一度実施する予防医学がテーマの講習会では、ときに学生がテーマを考え発表するなど、地域と触れ合うことを重視した実習です。

医療者になる実感が湧きました



くしもと町立病院での地域医療実習では、座学で学んだこととの違いを知ることができました。大学病院と比べ高齢者の多さに驚きましたが、町のかかりつけ医のような役割を担っていることを知りました。また、外来診療やリハビリテーションの実習を通してプライマリケアの重要性について学ぶことができました。串本町社会福祉協議会での実習では、バイタル測定や参加者の方とのお話、レクリエーションを通して自分が医療者になる実感が湧きました。疾患だけでなく、患者さんの社会的背景に目を向けられる医師になりたいです。

多くの診療・治療に立ち会い、医療現場の厳しさを体感。その場で医師の指導を受けることも

臨床実習とは、学生が医療チームの一員として実際の患者診療に従事する実習のことです。指導医全ての行動に立ち会うと同時に、患者さんの了承を得たうえで厚生労働省が定める範囲の医療行為を行い、より実践的な学びを得ることができます。特に手術に立ち会う際は、学生たちも真剣そのもの。さまざまな診療科の手術に立ち会い、手技を見学するだけでなく、医療スタッフの動きや流れから総合的に臨床医学を学びます。

医学ではなく「医療」を目の当たりに



実習をはじめると、自身の知識のインプットもアウトプットも努力次第で大きく変化すると感じています。4年生までは「医学」を学びましたが、実習で実際に展開されているのは「医療」。病気について考えるだけでは足りず、患者さんの社会的背景や生い立ちについても意識するようになりました。あらゆる診療科での実習を通して、それぞれの診療科の強みや役割、求められていることなどを学びました。それらを踏まえ今後も頑張っていきたいです。

カリキュラム

総合大学の強みを生かした他学部連携講義や併設病院の協力体制で、近畿大学ならではの学習環境を実現

関西私立総合大学では唯一の医学部である近畿大学医学部では、その強みを生かし、
チーム医療を早期に体験すべく薬学部と連携した合同学習の場を設けています。
さらには、併設されている近畿大学病院を中心に、臨床実習はもちろんのこと、
低学年のうちから医療の現場やとりまく環境を体験する実習を取り入れています。
独自の教育プログラムで、幅広い医学の知識とスキルを身につけ、
将来さまざまな医療のプロフェッショナルへと成長することができる環境を整えています。

自発的な問題発見・解決能力を修得する独自のステップ

※カリキュラムは2024年度のものです。2025年度は変更になる場合があります。

1年生	2年生	3年生	4年生	5・6年生	
医学英語Ⅰ	**医学英語Ⅱ**	**医学英語Ⅱ**	**医学英語Ⅲ**	**臨床実習Ⅰ**	**臨床実習Ⅱ**
環境と社会	**生化学**	**臨床各論Ⅰ**	**臨床各論Ⅶ**	（ローテーション型	（選択型
医学からみた現代社会と倫理	**分子生物学**	消化器外科・消化器内科・	臨床検査医学・	クリニカルクラークシップ）	クリニカルクラークシップ）
人権と社会	**機能Ⅰ**	内分泌代謝糖尿病	放射線診断学・	※4・5年生共通	※5・6年生共通
心理と行動	循環器系・内分泌系・	バーチャル病理診断実習：	麻酔・救急・全身管理	循環器内科学	循環器内科学
グローバルヘルス概論	腎尿路系・血液系	（消化器、肝胆膵）	**臨床各論Ⅷ**	内分泌・代謝・糖尿病内科学	内分泌・代謝・糖尿病内科学
数理科学	**機能Ⅱ**	**臨床各論Ⅱ**	臨床腫瘍学・婦人科学・	消化器内科学	消化器内科学
医療イノベーション学	呼吸器・消化器系・	循環器内科・腎臓内科・	乳腺外科・	血液内科学	血液内科学
生命科学	神経系	泌尿器科・心臓血管外科・	放射線腫瘍学	膠原病内科学	膠原病内科学
医用化学	**病因・病態Ⅱ**	小児循環器	**臨床各論Ⅸ**	腎臓内科学	腎臓内科学
医物理学	生体防御	バーチャル病理診断実習：	症候・病態	脳神経内科学	脳神経内科学
医統計学	**病因・病態Ⅱ**	（腎泌尿器）	PBL／TBL	腫瘍内科学	腫瘍内科学
地域包括ケア実習／総合医学	微生物学臨床感染症学	**臨床各論Ⅲ**	**病理集中コース**	呼吸器・アレルギー内科学	呼吸器・アレルギー内科学
科学的思考演習	病理学総論	呼吸器内科・	**医薬連携総論**	精神神経科学	精神神経科学
細胞・形態学	**薬理学**	呼吸器外科・眼科・	**プロフェッショナリズム／実習Ⅳ**	小児科学	心臓血管外科学
医学概論	**社会医学Ⅰ**	耳鼻咽喉・頭頸部外科	医事法学	外科学	小児科学
人体構造Ⅰ～Ⅳ	基礎疫学・行動医学・	バーチャル病理診断実習：	チーム医療・院内感染	脳神経外科学	外科学
	疫学の理論	（呼吸器）	多職種連携	整形外科学	脳神経外科学
集中講義	**プロフェッショナリズム／実習Ⅱ**	**臨床各論Ⅳ**	保険制度	皮膚科学	整形外科学
プロフェッショナリズム／実習Ⅰ	医の倫理	血液内科・膠原病内科・	**医療安全**	泌尿器科学	皮膚科学
共通教養科目選択	医療安全	アレルギー内科・皮膚科	**臨床総論Ⅱ／実習**	眼科学	泌尿器科学
生死論	シミュレーション実習Ⅰ	**臨床各論Ⅴ**	問診診察	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	眼科学
教養特殊講義	基礎臨床統合授業	脳神経内科・脳神経外科・	外科手技・カルテの書き方	産科婦人科学	耳鼻咽喉・頭頸部外科学
ホスピタルアートによる患者ケア	病院体験実習	精神神経科・整形外科	チュートリアルⅡ	放射線医学	産科婦人科学
オンデマンド	エスコート実習	形成外科・リハビリ医学	**臨床実習Ⅰ**	麻酔科学	放射線医学
暮らしのなかの起業入門	補完医療	バーチャル病理診断実習：	（ローテーション型	形成外科学・リハビリテーション医学	麻酔科学
データリテラシー入門	基礎配属実習（3週）	（神経、運動器）	クリニカルクラークシップ）	臨床検査医学部・ER	形成外科学
		臨床各論Ⅵ		救急医学	リハビリテーション医学
		産科・小児科・小児外科		病理・心臓血管外科	救急医学
		社会医学Ⅱ		奈良病院	奈良病院
		公衆衛生・環境医学・		地域医療実習	教育連携病院
		法医学			**画像集中コース**
		プロフェッショナリズム／実習Ⅲ			
		院内感染・			
		外科概論・多職種連携			
		キャリアガイダンス			
		臨床総論Ⅰ／実習			
		テュートリアルⅠ・			
		シミュレーション実習Ⅱ・			
		エスコート実習・			
		医療安全・多職種連携・			
		感染症学			

特別講義・産学連携

大﨑洋・前吉本興業会長による特別講義を開催!

近畿大学客員教授で一般社団法人mother ha.ha 代表理事である大﨑洋氏の特別講義が、2023年9月26日に行われました。講義では「コミュニケーションとスタイル」と題し、エンターテインメントの視点を取り入れた患者さんとのコミュニケーション方法や、医療分野におけるクリエイティブなアプローチについて学びました。長年にわたり吉本興業の代表として日本のエンターテインメント界を牽引してきた大﨑氏の経験と知識を生かして、医療の未来における新たな可能性を学生に提示していただきました。



学生のアイデアでビジネス課題を解決!?

近畿大学医学部と堺市、堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアム(SCBH)が連携し、企業が提示したヘルスケア分野のビジネス課題をもとに、学生が新たなサービスに関するプランを作成・提案する「カレッジラボ」が、2023年7月14日、21日、8月11日に開催されました。8月11日には代表学生によるビジネスプラン発表会が行われ、堺市や企業の皆様に発表内容を評価していただきました。

総合大学だからできる他学部・他職種連携講義

医学部 × 薬学部

医薬連携総論

医学部・薬学部を有する総合大学ならではのプログラム。それぞれの専門的知見をもとに、症例や治療計画についてグループディスカッションを実施。専門分野の知識と意見を交換し、医療に対する視野を広げます。早期から医学部生・薬学部生が交流する場を設けることで、より実践的で幅広い学びを経験し、チーム医療の中で果たすべき役割を考えます。



VOICE プログラム体験者の声



医学部 医学科[4年]

古谷 洋資 さん
大阪府・大阪星光学院高校出身

迅速でスムーズな連携の重要性を感じました

医薬連携総論では医学部生・薬学部生でグループディスカッションを行い、他職種との連携についてそれぞれの意見を出し合いました。さまざまな意見を交わすなかで、特に災害時や地域医療では迅速でスムーズな他職種との連携が重要だと感じました。実際に医師として臨床現場に出る時にもこの思いを忘れず、医師・薬剤師だけでなく、医療に関わる全ての職種との関わりを大事にしていきたいと思います。

薬学部 医療薬学科[4年]

松本 果歩 さん
大阪府・上宮高校出身

医学部生ならではの視点や意見を知る貴重な機会に

医薬連携総論で医学部生と話をするなかで、医学部生ならではの視点や意見を多く聞くことができ、医師の考え方を知ることができる貴重な機会でした。個々が専門の能力を発揮してより理想的な医療を提供するためには、医療従事者同士の連携が大切ということが再確認できました。医薬連携総論で医学部生と互いに協力し課題に取り組んだ経験は、将来臨床現場で役に立つと思います。



課外実習

講義以外でも主体的に学びを深める医学部生をサポート

Q.どのような課外実習を行っていますか?
泌尿器科学の研究室で、基本的な研究の組み立て方やデータ解析について学んでいます。もともと医学研究に興味があったので、2年生の研究室配属の講義が終わってからも、研究について学びたいと思い、また、講師の先生がとても気さくで普段から親身に相談に乗ってくださることもあり、課外実習を続けています。

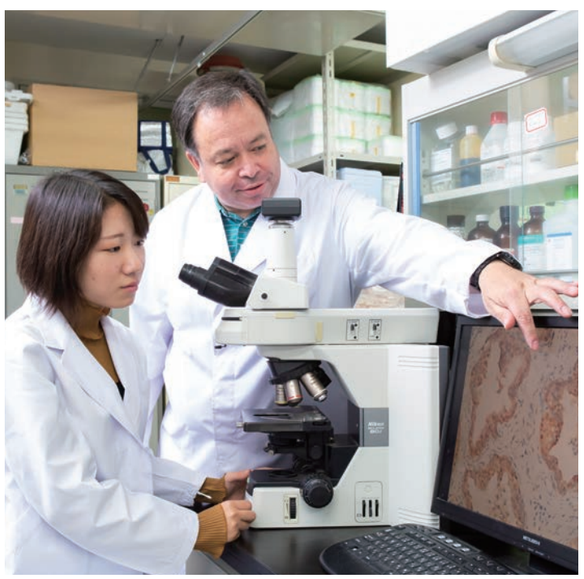
Q.課外実習をやってよかったことは何ですか?
医学についてより一層、興味を持てたことです。学会に参加すると自分が知らないことばかりで「さらにさまざまなことを知りたい」「自分の研究している分野についてより深く知りたい」という好奇心がどんどん湧いてきました。自分が将来どんな医師になりたいか、考えるきっかけにもなっています。

Q.医学部の教員からはどんなサポートがありましたか?
研究の基礎的な組み立て方やデータ解析、論文の書き方まで教えていただいています。同じ研究室の先生方にも、学会発表での心構えや専門用語の日本語訳などを教えていただきました。



Q.今後の目標を教えてください。
患者さんに寄り添うだけでなく、それぞれの患者さんが納得して治療を進めていけるサポートができる医師になりたいです。加えて、医療のさまざまなニーズに応え、最新の科学技術を生かした治療を考えられる、多角的な視点を持った医師になりたいとも思っています。

若森 千怜 さん
医学科[5年]兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



国際交流

医学部独自の国際交流プログラム

国際基準の医療を学び、グローバルに活躍できる医師を育成

近畿大学医学部には、成績優秀かつ人物的に優れた学生を対象に、国際的に通用する医師の育成を目的とした「医学部海外研修プログラム」があります。語学によるコミュニケーションスキルの向上だけでなく、世界の医療現場を自分の目で確かめ、体験することは次世代の医師育成に欠かすことができません。イギリスやタイ、ベトナムといった複数の国から自分の興味に基づいた研修先を選択し、臨床ローテーションに参加しながら、国際基準の医療を学びます。世界レベルの医療を経験することで、将来の医療を担うグローバルな視点を持った医師育成をめざします。



世界の医療を経験する医学研修

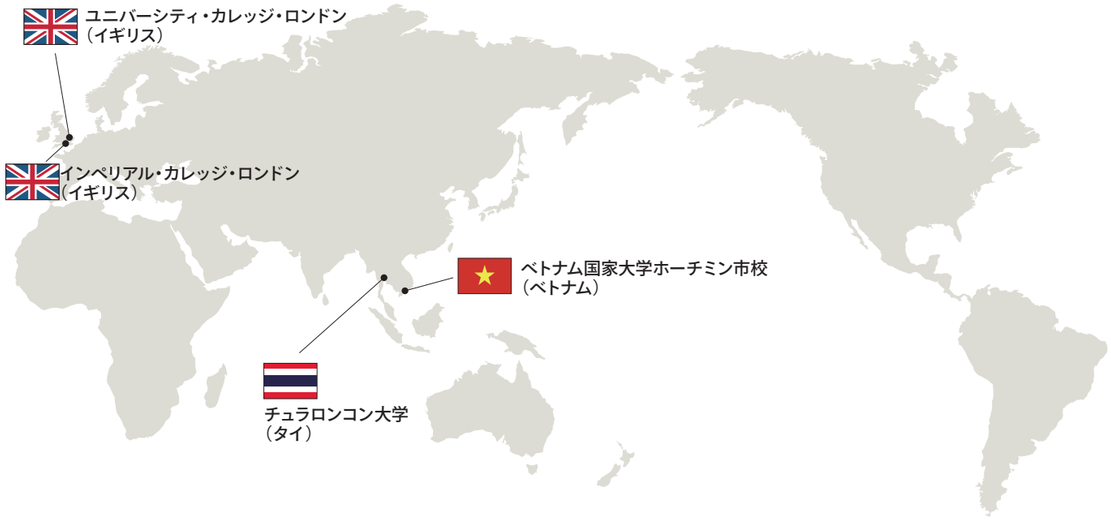
語学や文化研修だけでなく、臨床実習を通して、世界レベルの研究室や医療現場を経験できるプログラム。

研修費は、近畿大学が全額負担

往復の渡航費から、滞在中の宿泊費、傷害保険を大学が負担。

安全確保と学びのバックアップ

渡航中は安否確認を徹底。帰国後は、研修修了証を授与。論文発表、学会誌への投稿もバックアップ。



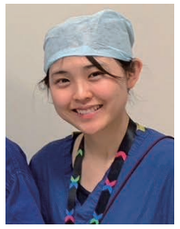
コース	実施施設	人 数	期 間
欧州コース	インペリアル・カレッジ・ロンドン（イギリス）	2名程度	3月の春期休暇中の約2週間
	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（イギリス）	4名程度	
東南アジアコース	ベトナム国家大学ホーチミン市校（ベトナム）	4名程度	
	チュラロンコン大学（タイ）	4名程度	

2024年度予定　※感染症の拡大状況等により、変更または中止になる場合があります。

国際交流プログラム参加者の声

ヨーロッパ中の症例が集まる大きな病院で実習

留学先：インペリアル・カレッジ・ロンドン



ヨーロッパ中の小児外科の症例が集まる大きな病院で実習を経験しました。日本では小児外科の症例はなかなか見られないそうなので、一生ものの経験ができました。留学先で感じたのは、英語でのコミュニケーションで簡単なことは一通り話せても、もう一歩仲良くなるにはその英語圏の背景や人のコミュニケーションの仕方を理解しておくことの必要性です。国際交流プログラム参加後は医学英語の大切さに改めて気づかされ、国際意識も芽生えたため英語の勉強に対する姿勢が変わりました。また留学中の休日は、観光を思いきり楽しみ、日本とは全く違う建物、文化を肌で感じることができました。特に思い出に残ったのは、実習で仲良くなったインペリアルカレッジの医学部生にロンドン市内を案内してもらったことです。今後は、統計学の知識を身につけて英語論文を完成させること、医学の勉強を頑張ること、またキャリアアップをし続け、新しい女性医師の道を模索することが目標です。







坂田 頼子さん　医学科[5年] 大阪府立天王寺高校出身

他国の学生に刺激を受けました

留学先：ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン







文化的背景の異なる患者さんや医療関係者と接してみたいと思い、国際交流プログラムに参加。ロンドンの大きな病院で、手術、回診、カンファレンスに参加し、外来見学も行いました。外来には、老若男女、いろいろな国籍の患者さんが来ていて、さまざまな人を診たいという希望が叶いました。また他国の学生が患者さんに自発的に問診を行ったり、14時間にもおよぶ手術を微動だにせず見学したりする姿を見て、意識の高さとタフさに驚きました。彼らは学ぶための当然の手段として高い英語力を有しており、自分はまだまだだと痛感させられました。休日はソーホーやウェストミンスター寺院、自然史博物館や大英博物館、バッキンガム宮殿、オックスフォード大学などを見学し、イギリスの歴史に触れました。国際交流プログラムでさまざまな境遇の人と出会い、自分次第で人生を大きく変えることができると知ったことは自信につながりました。



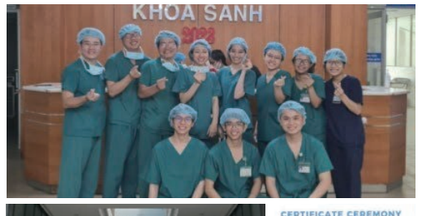
松田 仁さん　医学科[5年] 大阪府・高槻高校出身

日本ではめずらしい疾患について学びました

留学先：ベトナム国家大学ホーチミン市校



ベトナムの感染症病院でマラリア、デング熱、破傷風など日本では症例が少ない疾患について身体診察をとるなどの経験をしました。また産婦人科の病院では、Night Shift(学生の夜勤)を体験し、学生たちとミニレクチャーに参加したり、分娩の助手を体験するなど深夜まで実習に参加しました。2週間という短い期間でしたが、日本ではなかなか出会うことのない疾患を学ぶことができ、日本の医療との相違も多く観察できました。感銘を受けたのはベトナムの医学生の勤勉さです。彼らは疾患について私たちに教えてくれたり、診察を進んで行い、カルテの記載も自身で行っていました。さらに英語も堪能で、自国はまだ発展途上国なので先進国に負けないように努力していると話していたことが印象的でした。ベトナムでの実習を通し、今後世界を視野に医療を行っていくうえで、自ら積極的に学んであらゆる疾患についての理解を深め、普段から英語に触れることが必要と感じました。







小西 ひとみさん　医学科[6年] 奈良県立奈良高校出身

国家試験対策

「考えさせる」出題傾向に対応する万全の対策を実施

昨今の医師国家試験は、記憶に頼っていては対応することのできない「考えさせる」出題傾向に変化しています。そこで、本学では、チュートリアルや臨床実習などを通して、学生自らが問題を見つけ、考え、解決するための能力を伸ばすことができる「問題発見・問題解決型」の教育システムを採用しています。こうした能力は、患者さんの症状を把握し、適切な治療計画を立案しなければならない臨床医の仕事にも大いに生かすことができます。

医師国家試験対策プログラムの流れ



第117回医師国家試験(2023年)

近畿大学医学部 合格率 94.6%　　**私立大学医学部平均合格率 94.6%**

出典元：厚生労働省「第117回医師国家試験の学校別合格者状況」

医学部生に聞きました

医学部生はどのような国家試験対策を行っているのでしょうか？

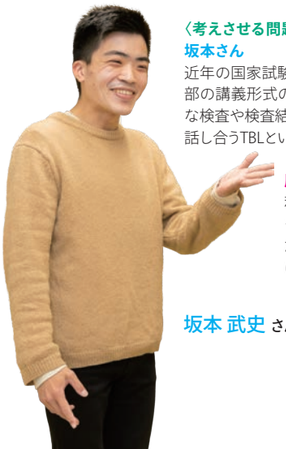
〈今行っている国家試験対策〉

原さん

私は3年生で臨床の講義が始まったばかりですが、講義の中で国家試験の問題をベースに演習問題を解き、解説を受けています。全部は解けなくても、最終的にこのような問題を解くのだなというイメージがつかめます。

坂本さん

私は5年生なので実習の日々。実習と実習の間にある講義では、実習中の診療科に関連する国家試験の対策が行われます。例えば外科の実習中には、週の前半にオペを見学し、その際にオペに関連した課題が出され、週の後半の講義で解説していただくといった具合です。



〈考えさせる問題にシフトする国家試験に対応するTBL〉

坂本さん

近年の国家試験は「考えさせる問題」にシフトしていますが、医学部の講義形式の一つに5～6人のグループで病態を見極め、必要な検査や検査結果から何が考えられるかといったことをみんなで話し合うTBLというものがあり、考える力が身につきました。

原さん

私はTBLが始まったばかりですが、わからないことも先生が「考え方」を教えてくださいます。ただ聞くだけでなく、自分で疑問を持って調べたりと主体的に学べるので内容が身につきやすいと感じます。

坂本 武史 さん　[2022年度卒業] 京都府・同志社高校出身

〈定期的に行われる試験について〉

坂本さん

5年生の現在、模試も含めると1年に5回ほどの試験があります。定期的に試験があることで、知識が定着しやすいです。

原さん

私たちは、ほぼ毎月試験があります。1つのユニットを終えるごとに試験が行われ大変ですが、すぐに復習できるので、勉強の習慣がつきます。年度末には総まとめの試験が行われ、しっかりと知識を定着させられる仕組みです。

〈日々の講義やテストにしっかり向き合うことが国家試験対策!〉

坂本さん

高学年のテストは 国家試験の問題に準じた問題はもちろん、思考力を問う問題が多いです。毎回のテストが国家試験のトレーニングになっていると感じます。全体像を掴み、自分の勉強スタイルを確立するのが3年生。国家試験対策を本格的に始めるのは4年生で、CBTを模試のつもりで受けるのがいいと思います。国家試験は膨大な量の知識を覚えなければならないので、戦略的に勉強するのがいいと思います。

原さん

医学部のカリキュラムは全て国家試験を見据えた内容になっているので心強いですね。日々の講義やテストにしっかり向き合うことが国家試験対策につながるので頑張ります!



原 理紗 さん　医学科[5年] 兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

※インタビューの内容は取材当時のものです。

大学院

「臨床医と研究医」双方のプロフェッショナルを育成

医師としての能力、人格を高め、世界で活躍する医療人材の育成も見据えたプログラム。臨床医養成を目的とした「臨床医学系」と研究医養成を目的とした「基礎医学系」の2コースがあり、希望に応じて臨床医と研究医、どちらかの道を選択できます。学生一人ひとりの個性に寄り添った教育で、着実なステップアップをサポートします。

臨床経験後に大学院へ

初期研修（2年）→ 臨床 → 大学院（4年）→ 博士

臨床研修と並行して大学院へ

初期研修（2年）→ 大学院（4年）→ 博士

基礎研究医をめざし大学院へ

アドバンスリサーチトレーニングコース（ART）（4～6年）→ 初期研修（2年）→ 大学院（4年）→ 博士

分子レベルで疾患を知るからこそ、個々人の病気の違いに向き合える



医学研究科長
伊藤 彰彦 主任教授

Q.先生が行っている研究はどのようなものですか？

ヒトの体には細菌やウイルスなど外来物を除去する仕組みが備わっており、その主役は免疫細胞と呼ばれます。この細胞は体にがんができても、必ずしもがんを攻撃してくれません。一方、免疫細胞が異常に活性化して正常な細胞を破壊してしまう病気もあります。この病気で免疫細胞にスイッチを入れる仕組みを解析して、がんの治療薬開発に繋げられないか研究しています。

Q.基礎研究の魅力は何ですか？

誰かの研究や世間の常識を鵜呑みにしない、客観的あるいは批判的な視点を養えることが大きな魅力です。博士論文を書く過程で、既存の文献や論文などのウィークポイントに気がつくと思います。

Q.将来的には臨床医をめざす人にも、研究をすすめる理由を教えてください

「人はひとりずつ違う」ということが、よく理解できると思います。マウス実験で結果が一様に出るような疾患でも、人に症状があらわれると同じ結果にはなりません。「こんな病気の人でしょう」という考え方ではなく、「こういう人だからこういう症状が出る」という考え方に変わるはずです。分子レベルで疾患を知っているからこそ、個々人の病気の違いによく向き合えるようになると思います。将来臨床医をめざす人が、医学の科学的側面をしっかり見られることは大変意義のあることです。

専攻分野とコース

一般コース

高度な科学的素養をもち将来自立して研究のできる臨床医・研究医養成をめざすコース

■神経構造機能学 ■システム脳科学 ■分子生体制御学 ■分子腫瘍病態学 ■細胞病態制御学 ■薬理学 ■病因病態探索学 ■神経ウイルス学・免疫学 ■免疫応答制御学 ■予防医学・行動科学 ■疫学・健康科学 ■法医学 ■循環器内科学 ■腎臓病態制御学 ■内分泌代謝病態制御学 ■血液・免疫・膠原病/機能制御学（一般コース） ■呼吸器・アレルギー病態制御学 ■神経病態制御学 ■消化器病態制御学 ■精神病態医学 ■発達小児医学 ■環境皮膚病態学 ■放射線診断・画像応用治療学 ■臨床検査医学 ■臓器病態制御外科学I ■臓器病態制御外科学II ■臓器病態制御外科学III ■臓器病態制御外科学IV ■運動器機能病態制御学 ■リハビリテーション医学 ■腎泌尿器外科学 ■視覚科学 ■感覚器頭頸部外科制御学 ■女性機能病態・周産期医学 ■麻酔・疼痛制御・集中治療学 ■神経機能制御外科学 ■心血管機能制御外科学 ■形成・再建外科学 ■救急医学

がん プロコース

がん治療やがん予防の進歩にサステナブルに対応できるがん専門医療人を要請することをめざすコース

■病因病態探索学（分子腫瘍病理学コース）
■医学物理学（高度先端医学物理研究者養成コース）
■血液・免疫・膠原病/機能制御学（新ニーズ対応型造血器腫瘍・がん薬物療法専門医コース）
■血液・免疫・膠原病/機能制御学（次世代対応型造血器腫瘍・がん薬物療法専門医養成コース）
■腫瘍病態制御学（個別化医療を推進する腫瘍内科学コース）
■腫瘍病態制御学（がん専門薬剤師コース）
■放射線腫瘍学（放射線腫瘍学先端研究者養成コース）
■臓器病態制御外科学 I（下部消化管腫瘍外科専門医養成コース）
■臓器病態制御外科学 II（肝胆膵外科専門医養成コース）
■臓器病態制御外科学 III（呼吸器腫瘍外科専門医養成コース）
■臓器病態制御外科学IV（多様化する上部消化管がん集学的治療に対応できる外科医養成コース）
■緩和医療学（がん緩和医療専門医養成コース）

実学社会起業イノベーション学位プログラム

2023年4月、起業家育成・社会課題解決をめざすチャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。
大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざしています。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方はもちろん、これから起業をめざす方、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。
また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートしています。



インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

近畿大学の2病院が実現する充実の研修プログラム

初期臨床研修プログラム

近畿大学医学部は、大阪狭山市にある近畿大学病院と奈良県生駒市の近畿大学奈良病院という2つの病院を有し、総病床数は約1400床、あらゆる診療科に対応した国内有数の研修環境を誇ります。特に近畿大学病院は大阪南部における地域基幹病院としての役割を果たし、プライマリ・ケアの基本的な診療能力から、高度先進医療まで多種多様な医療を学べる環境です。現在、近畿大学病院では「初期臨床研修プログラム」と「周産期・小児科・産婦人科プログラム」、近畿大学奈良病院では「初期臨床研修プログラム」を実施しており、それぞれ自由度の高い研修プログラムで、将来につながる研修を研修医自身で組み立てることができます。

近畿大学病院の研修プログラム

≪1年目≫

8週	12週	8週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科　下記から1つずつ選択 循環器 / 内分泌・代謝・糖尿病 / 消化器 血液・膠原病 / 脳神経 / 腫瘍 呼吸器・アレルギー / 腎臓	救命	麻酔科	麻酔科または外科	外科	産婦人科	精神科	自由選択

●内科研修は、12週単位と8週単位で2診療科を選択。(20週で1診療科を選択することも可能)
●救命部門では、救命救急センターで8週、全身管理として4週の麻酔科研修を行う。
●必修として外科、産婦人科、精神科研修をそれぞれ4週ずつ行う。
●病院必修として、麻酔科または外科研修を4週行う。
●1年目の4週は選択科にて研修を行う。

≪2年目≫

4週	4週	4週	40週
一般外来 院外研修	小児科 院外研修含	地域医療	自由選択

●地域医療は、2年目に実施。　●一般外来、小児科の院外研修は他施設にて実施。　●40週を選択科とする。

2つの病院での自由な研修プログラム

2病院の特徴を生かした診療科において、自由度の高いプログラムにより各研修医のスタイルにあわせた研修をすることが可能です。



近畿大学病院



近畿大学奈良病院

専門研修プログラム

初期臨床研修プログラム修了後、新専門医制度に基づいて、専門医を育成するための専門研修プログラムから専門医性の高い研修を受けることができ、専門医資格を効率的に取得することができます。さらに、救命救急センター、脳卒中センター、心臓血管センターを集約・統合した救急災害センターで、幅広い研修も可能です。

TOPICS　初期研修修了後、全ての領域の専門医研修に対応

新専門医制度として、近畿大学病院では18診療科（内科、小児科、皮膚科、精神科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理、臨床検査、救急科、形成外科、リハビリテーション科）の専門プログラム研修を2018年度から開始しました。大学病院ならではの専門性の高い診療を行っており、専門医取得には最適な研修病院となっています。

6年間	▶	2年間	▶	3年間または4年間（プログラムによって異なります）	▶	その後
医学部教育	医師国家試験合格	研修医：初期臨床研修		専攻医：1段階目 新専門医制度（基本領域専門医）		2段階目 各診療領域におけるSubspecialty研修

プライマリ・ケアと高度先進医療を実践できる研修プログラム。
多分野にわたる研修メニューから、医師としての将来像を確立していきます。

臨床研修医インタビュー｜1年目

同期と切磋琢磨しながら研修に勤しんでいます



ER内科での当直が盛んでアカデミックな症例を診ることができ、かつコモンディジーズ(日常的に高頻度で遭遇する疾患)も多く診ることができることから、近畿大学病院を研修先に選びました。近畿大学病院の臨床研修医は例年半数ほどが近畿大学出身であり、他大学出身の私は馴染めるか不安でしたが、仲間たちや研修センターの方々は優しく、すぐに馴染むことができました。臨床研修医は一カ月単位で目まぐるしく研修する診療科が変わり、そのたびに業務を覚えないといけないため、新たな環境に慣れる適応能力が大切です。外科や救命救急センターなど多忙な科では同期と切磋琢磨し研修に勤しみました。また、将来進む診療科によっては使わないであろう手技も幅広く学ぶことができることは、研修医ならではの魅力だと思います。現在、初期臨床研修を行いながらアメリカの医師国家試験であるUSMLEの勉強を行っており、今後は海外留学をして医師としてのキャリア・経験をさらに積むのが目標です。

五味 和馬 さん [2022年度卒業]臨床研修医

■初期臨床研修プログラム

研修医1年目

救命救急センター	血液内科	産婦人科	外科	メンタルヘルス科	脳神経内科	麻酔科	眼科

専攻医インタビュー｜2年目（卒後4年目）

患者さんの気持ちに寄り添う血液内科医になるため、日々経験を積んでいます



血液内科を専攻しています。初期研修の頃に、常に先手を打ちながら全身管理を進めていく先生方の姿を見てすごいと驚きました。内科専門医取得に向けて幅広く症例を経験する必要があるため、専攻医1年目は他科をローテートしました。研修医の頃に回れなかった診療科はもちろん、一度ローテートした科も2回目になると違った見え方があり、ローテート先の1つである腫瘍内科では、上級医の先生にアドバイスをいただきながらですが、主治医として方針を決定したり1人でIC（説明と同意）を完結したりと、さまざまな経験をさせていただきました。状態の悪い患者さんが1人でもいると常に気を張っていないといけないので大変だと感じますが、毎日診察に行くと「先生!」とニコニコしてくれる患者さんたちに救われることが多々あります。上級医の先生方は、本当に言葉選びや心遣いが温かくて、私も知識と経験を積み重ね、常に患者さんやご家族の気持ちに寄り添える医師になりたいです。

深野 あや乃 さん [2019年度卒業]専攻医

■専門研修プログラム

専攻医1年次

血液内科	脳神経内科	腫瘍内科	代謝内科	消化器内科	脳卒中センター	血液内科

専攻医2年次

血液内科

※この他、1年間は他の連携施設で研修を行います。

学生サポート

健やかな学生生活をバックアップする、きめ細かな制度

毎年全国各地から集まる新入生たちは、誰もが希望と不安を抱いています。
その一人ひとりが健やかな学生生活を送れるように、さまざまな福利厚生制度を設置。
健康の維持管理をはじめ、生活全般にわたってきめ細かくサポートしています。



学生健保共済会	**医療費負担をサポート** 学生健保共済会は、全学生が会員になる相互扶助制度です。 入学とともに自動的に会員になりますので、加入のための手続きは特に必要ありません。
保健管理室	学内でのけがや急病の際に応急手当や処置を行うなど、学生の健康を見守っています。
学生相談室	臨床心理士が学生生活の悩みや不安に対する相談に応じるなど、より良い学生生活を送るためのサポートをしています。
リロクラブ	加盟店約200,000店舗以上の優待サービスが受けられます。

メンター制度

先輩医師である教授陣に学生生活の悩みを相談できます

日頃の学校生活のことはもちろん、アルバイトなど個人的なことや将来勤めたい病院のことなど、幅広く相談に乗っていただいています。とても気さくに話してくださるのでリラックスして自然と話したいことが話せています。とても話しやすく、気さくであたたかさを覚えます。

井住 俊貴 さん
医学科[2年] 大阪府立八尾高校出身



学生の生い立ち、医学部を受験した動機、生活のあり方、学習方法、趣味、特技。こうした事柄を適宜ヒアリングし、学生とともにいい点・問題点を洗い出し、その学生にあった対応方法を検討できることがこの制度のメリット。個々の学生に「刺さる」言葉を探すよう心がけています。言葉が刺さる瞬間とは、新たな価値観を得たり拡大したり、その学生が成長・成熟する瞬間でもあります。好きなスポーツや好きなゲームなど、それぞれの学生が興味のある分野を聞き出し、それらに関連したキーワードから医学学習に展開するような論法を意識しています。

藤田 貢 准教授 医学部教育センター

奨学金

奨学金は2024年度入学生のものです。2025年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

医学部独自の奨励金

区分	時期・期間	名称	内容
給付	5、6年生対象	KINDAI病院奨励賞	年額／1,000,000円 ・成績優秀者かつ人物的に優れた学生。 ・初期臨床研修を近畿大学病院で2年以上行うこと。 ・5年生で受給の場合は6年生での申請不可。

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付（返還不要）	在学中	近畿大学給付奨学金 ※1	年額／300,000円
貸与（無利子・一括型）	在学中	近畿大学奨学金（定期採用）※2	年額／600,000円

※1 入学前予約採用型の制度もあります。また2025年度から世耕弘一奨学金に名称変更を予定しています。
※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金 ※第一種、第二種とも高等学校など在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与（無利子・有利子）	在学中	第一種奨学金（無利子・選択型）	〈自宅通学〉月額20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額 20,000円～64,000円 （家計支持者の収入基準額により選択できます。）
		第二種奨学金（有利子・選択型）	希望する奨学金の月額を次の中から選べます。 20,000円～120,000円（1万円単位から選択）貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。（ただし、120,000円を選択した場合のみ） 利息①**利率固定方式**（貸与終了時に決定する利率で最後まで返還）、②**利率見直し方式**（返還期間中おおむね5年毎に見直しされる利率で返還） より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます（在学中および返還期限猶予期間は無利息）。

高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度（授業料等の減免と給付型奨学金）について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちらから

施設

緑豊かな自然と最先端の施設・設備
恵まれた環境を持つ大阪狭山キャンパス

病院棟・研究棟・専門棟・進学棟からなる医学部キャンパスは、金剛・葛城山系にほど近い約15万㎡（東京ドーム3個分）の広大な緑地にあります。いずれの施設も最先端の設備を備え、理想的な教育・研究環境のもとで、明日の医学界を担う医師・研究者を育成しています。



学部間連携による、充実した研究環境

医学部では、東大阪キャンパスの理工学部や薬学部と連携して、教育・研究を行っています。
この他にも学部間交流を盛んに行い、総合大学としての強みを最大限に活用しています。

大阪狭山キャンパス施設

シミュレーションセンター
さまざまな臨床場面を想定した最新のシミュレーターを揃え、医療現場に近い実習を実現（詳細はp.25、26）

ラウンジ
実習がある高学年だけが使えるプライベートな空間。

道　場
剣道部、柔道部、合氣道部、空手道部などが使用する専用道場を完備。

図書館
図書資料や視聴覚資料約13万冊、学術誌約2,800種を所蔵。自習室も完備。

カフェテリア「kindaining」／食堂「KINDAI食堂」
広々としたスペースで、メニューも豊富。

東大阪キャンパス施設

医学部生は大阪狭山キャンパスだけでなく、東大阪キャンパスの施設も利用することができます。

ACADEMIC THEATER

文理融合の「実学教育」の拠点。独自の図書分類「近大INDEX」によって、マンガや文庫、新書を含む約7万冊の書籍を収蔵した図書スペース「BIBLIOTHEATER」を中心に、スマホアプリで座席予約できる24時間利用可能な自習室、Apple社認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education（AATCE）」などを集約。近大ならではの実学の成果を、ここから発信します。





KINCUBA Basecamp

起業マインド旺盛な学生や教員が集まり、自由な交流・ディスカッションを通して新たな事業アイデアを生み出すなど、起業にチャレンジするきっかけを創出する施設として、2022年10月にオープンしました。法人登記の際は、この施設の住所を使用することが可能。また、24時間利用可能で、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面にも配慮しています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



esports Arena



コンピュータゲームやモバイルゲームの対戦を競技として捉え、急激に成長しているeスポーツ。大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成する拠点として設置したeスポーツ施設です。全学生が利用できるこの施設では、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろんのこと、最新の照明・音響・配信機器を完備しているため、イベントの企画運営などを通じてeスポーツ関連のさまざまな技術・知識を学ぶことができます。また、外部団体が施設をレンタルして、大会やイベントを開催することも可能です。

THE GARAGE



大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄って新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターや3Dスキャナー、UVプリンター、レーザーカッターといったものづくりのための機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。

シミュレーターなど最新機器を活用して医療現場に近い実習を実現

患者診療に従事する臨床実習を行うには、知識面での基礎的な学力に加えて、一定レベル以上の診断技量や手技が必要となります。触診、聴診といった技能を身につけるうえで、今や医学シミュレーション教育は欠かせない存在です。また、腹腔鏡手術、内視鏡手術など高度化していく医療に対応した手技を習得するうえでも、シミュレーション教育の重要度は増しています。こうした背景から近畿大学医学部では、シミュレーターなど最新機器を実習に取り入れ、実際の医療現場に近い形で診療技能を学べる環境を整えています。また、手技の習得には繰り返しのトレーニングが欠かせませんが、シミュレーションセンターは申請によりいつでも利用できるため、学生たちが自主的にトレーニングを積むことも可能です。実際の臨床の現場で高いレベルの診断・手技が行えるよう、環境面の充実を十分に図っています。





機器一覧

■救急蘇生トレーニング　■気道管理・気管挿管　■静脈血採血、動脈血採血、静脈注射　■中心静脈カテーテル挿入　■外科的縫合法
■呼吸音聴診法トレーニング　■心臓病診察トレーニング　■腰椎穿刺トレーニング　■診察トレーニング　■腹部エコートレーニング
■胸腔・心嚢穿刺トレーニング　■前立腺触診トレーニング　■直腸診トレーニング　■婦人科トレーニング　■フィジカルアセスメント　■導尿・浣腸トレーニング

低侵襲外科機器一覧

■ダヴィンチトレーナー　■腹腔鏡トレーニング　■内視鏡バーチャルシミュレーション　■ラップメンター など

ダヴィンチシミュレーショントレーニング

内視鏡手術において多くの実績を持つロボット外科手術システム「ダヴィンチ」専用のシミュレーション。映像技術を駆使した画面を見ながら、実践的なスキルを身につけます。



腹腔鏡トレーニング

腹腔鏡手術の基本スキル習得のためのシミュレーション。練習用の鉗子を使って小さなビーズを掴む練習や、輪ゴムを引っかける練習、縫合などを繰り返し練習します。



内視鏡バーチャルシミュレーション

消化器内視鏡や気管支内視鏡の診断から治療に至るまでの手技をトレーニングするシミュレーション。鮮明なバーチャル画像を使って、内視鏡処置具の操作感覚などを養います。



縫合手術トレーニング

模擬皮膚を使用して、さまざまな縫合手技を習得するためのトレーニング。合成繊維製糸など異なる素材の縫合糸を使って手技を身につけます。



心臓病診察トレーニング

聴診器で脈を取りながらの診断や、心電図を見ながらの聴診を行うシミュレーション。88の症例を再現した心音を聴きわけるトレーニングを行います。



呼吸音トレーニング

実際に患者さんから録音した35症例の肺音を聴取可能。前面と背面から聴くことができ、診療手順を忠実に再現した実習を行える点が特徴です。



キャンパスライフ

クラブ

運動系・文化系あわせて30を超えるクラブ

医学部には、学生生活をより豊かにする30以上のクラブがあります。
心身ともに成長できる場として、かけもちで活動する学生も。
試験や実習、将来について相談できる先輩や、仲間とのつながりができます。

運動系
■準硬式野球部 ■サッカー部 ■ワンダーフォーゲル部 ■水泳部 ■剣道部 ■柔道部 ■合氣道部 ■空手道部 ■弓道部 ■ラグビー部 ■スキー部
■テニス部 ■卓球部 ■バスケットボール部 ■バレーボール部 ■バドミントン部 ■陸上競技部 ■アメリカンフットボール部 ■ダンス部 ■フットサル部

文化系
■生薬研究会 ■華道部 ■軽音楽部 ■コレギウム・ムジクム ■茶道部 ■写真部 ■奇術部 ■ジャズラテン音楽研究会
■CPC（Connect Physician in the bud to Clinical Interesting things）部 ■IFMSA-Kindai Exchange ■美術部

ダンス部
塩﨑 有紗 さん
医学科[4年]
和歌山県・智辯学園和歌山高校出身



都梅 慎乃祐 さん
医学科[3年]
愛知県・東海高校出身



アメリカンフットボール部
池田 諒輔 さん
医学科[3年]
大阪府・高槻高校出身



陸上部
石本 奨真 さん
医学科[2年]
愛知県・滝高校出身



サッカー部
三輪 龍介 さん
医学科[4年]
東京都・獨協高校出身



野球部
藤野 友哉 さん
医学科[2年]
和歌山県・智辯学園和歌山高校出身



コレギウム・ムジクム



北村 光司 さん
医学科［4年］
兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身



田尻 竣也 さん
医学科［5年］
福岡県・上智福岡高校出身

剣道部



岡島 響 さん
医学科[3年]
福岡県立筑紫丘高校出身



伊藤 百佳 さん
医学科[3年]
愛知県・愛知淑徳高校出身

ラグビー部
池尻 恵一 さん
医学科[4年]
大阪府・大阪星光学院高校出身



バレーボール部
中野 真通 さん
医学科[4年]
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身



医学部生の1日

講義中は集中して内容を理解
部活のかけもちで忙しくも充実した毎日です

ダンス部・サッカー部・フットサル部を兼部していて、毎日忙しいですが充実しています。どの部活でも仲間がとても優しく面白いので、恵まれているなと感じます。学校から家の距離が遠く部活を兼部しているため、勉強に充てて得られる時間が少ないのですが、そのぶん講義中は集中して学んだ内容を時間内に理解することを心がけています。勉強はカフェや大学の自習室でることが多いです。特に自習室では、友達みんなが集中して勉強に取り組んでいるので、私も刺激をもらえてやる気が出ます。





平野 莉沙 さん
医学科[3年]
和歌山県・智辯学園和歌山高校出身

金剛祭

地域交流の場として毎年多くの方にご参加いただく大阪狭山キャンパスの文化祭です。

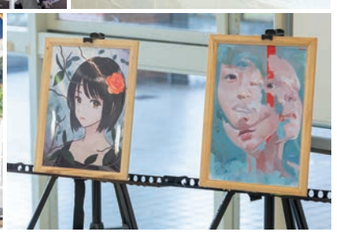












CHECK!

近大医学部を選んだ理由は？
紹介動画は、こちらからチェック！

先輩たちのリアルな体験談
医学部生座談会動画は、こちらからチェック！

医学部の教育方針

医学部の使命

本学の教育の目的に基づき、人に愛され、信頼され、尊敬される医師、卒後に必要な医療の実践力とさまざまな医療分野で活躍できる知識・資質を有する医師、国内外の医療・保健・福祉において社会的貢献ができる医師、医学の進歩に対応できる継続的な学修心・研究心を持つ医師を育成することを目指します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

医学部は、近畿大学建学の精神に則り、「実学教育」と「人格の陶冶」を目指します。また教育の目的に則り、「人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される医師」の育成に努めます。本学の「建学の精神」と「教育の目的」に共感し、将来、良き医師として社会に貢献することを志望する下記の資質・能力をもつ入学者を受入れます。

1.医学を志し、そのために必要な強い意思と高い理想を持つ人。
2.医学の課程を学ぶために十分な基礎学力と継続的学修姿勢を備える人。
3.自ら課題を発見し、解決していく意欲にあふれる人。
4.奉仕の精神と協調精神に富む人。
5.倫理観と責任感に富む人。
6.医療を通じて地域社会、国際社会に貢献する意欲のある人。

また、医学部に入学するまでに、医学学修の基礎となる以下の教科についての履修と十分な知識・理解・修得を望みます。

国　　語	専門教科書レベルの読解力、及び標準以上の表現力、発表力、論理的思考力など
外 国 語	専門教科書レベルの読解力、及び基本的な文章力と会話力
数　　学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」
物　　理	物理基礎・物理
化　　学	化学基礎・化学
生　　物	生物基礎・生物
地歴・公民	個人と社会を取り巻く様々な状況を理解し、的確に対応するために必要な知識と教養

入学試験での評価は、以下のように行います。
基礎学力については、個別学力試験、大学入学共通テストおよび小論文で評価します。医師としての高い理想、自ら学ぶ意欲、奉仕の精神、協調精神、倫理観、責任感については、小論文、面接で評価します。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

本学では「建学の精神」と「教育の目的」に基づいて、「深い教養と高い志を持ち、社会を支える気概を持った学生を育成し、社会に送り出すこと」を最終教育目標としています。医学部では、これに基づき、広い学問的視野・知識・技能・継続的な学修姿勢とともに奉仕の心と高い倫理観を有し、国内外の医療・保健・福祉に貢献できる「人に愛され、信頼され、尊敬される医師」を育成します。6年間にわたる全教育課程を修了し、以下の資質・能力を身につけた学生に学士（医学）の学位を授与します。

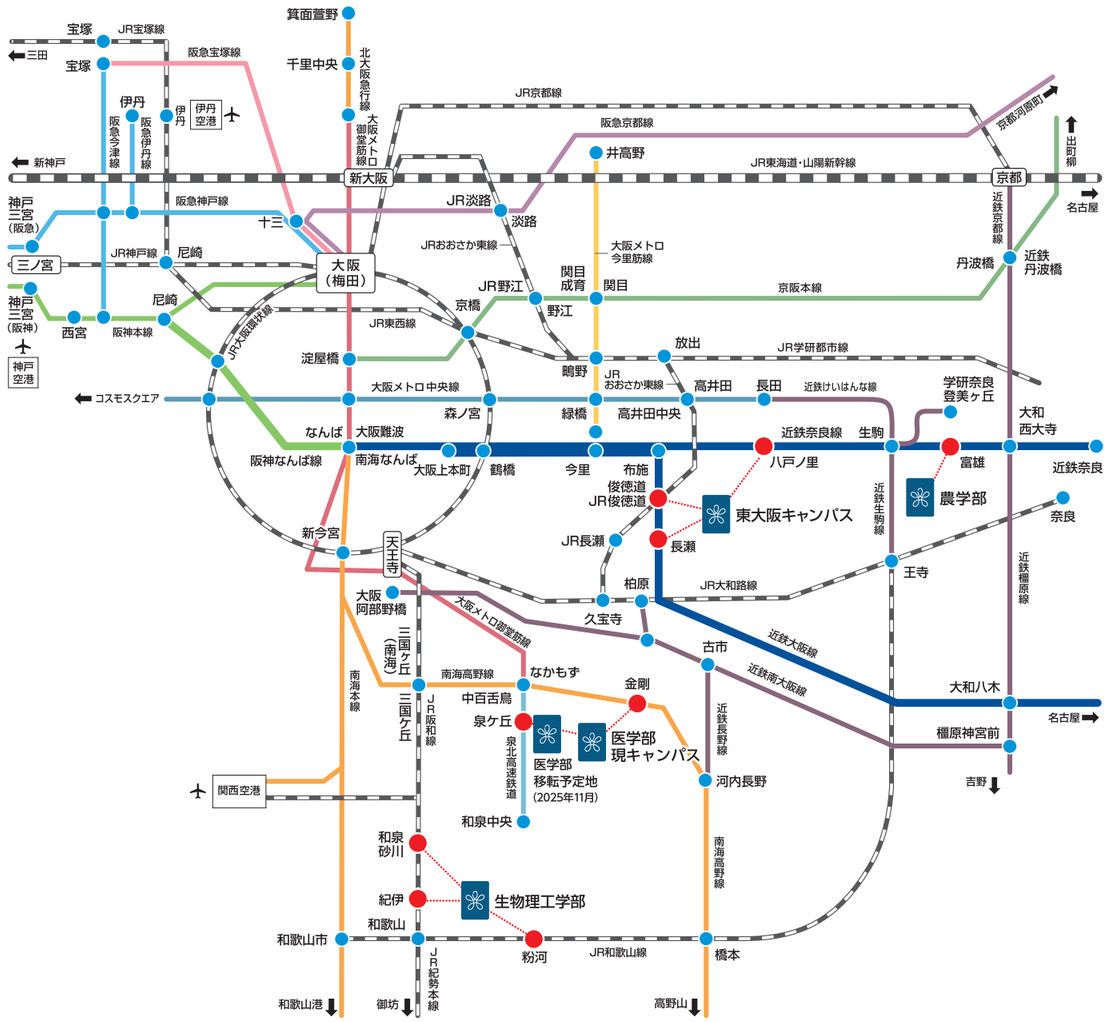
1.卒後に必要な医学の知識と技能を修得し、医学の進歩に対応できる生涯学習の姿勢を身につけている。
2.医療の社会的役割を理解し、地域社会・国際社会に貢献できる。
3.積極的に課題に取り組み、医学研究に発展させる問題解決能力を身につけている。
4.チーム医療・患者への対応に必要なコミュニケーション能力と協調精神を身につけている。
5.プロフェッショナルとしての高い使命感と倫理観を持ち、患者・生活者を総合的に理解する姿勢を身につけている。

教育アウトカム

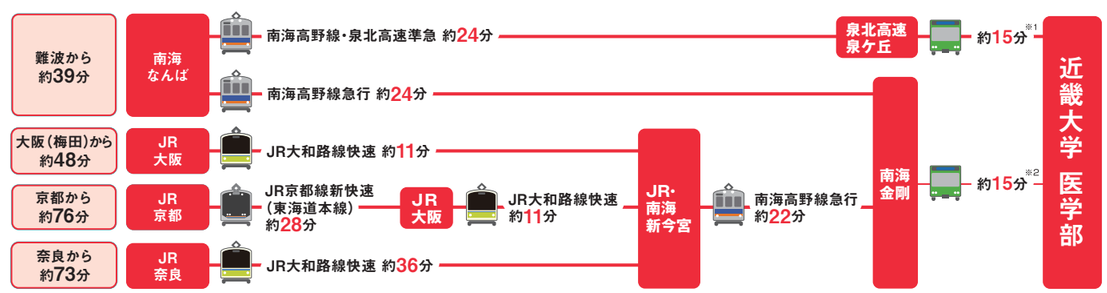
倫理とプロフェッショナリズム	人の健康と命を守るという医師の職責を十分に自覚し、医師として社会からの信頼が得られるように、高い倫理観と医師に相応しい教養、品格、礼儀を持ち、品行を常に高く保つ。患者の多様性・人間性を尊重し、奉仕の精神に基づいた利他的な医療を通じて社会に尽くす。
コミュニケーション能力	医学及び関連する分野の知識と技能を身につけ、それらを活用することは、医師としてのあらゆるコンピテンスの基本となる。卒後研修における医療の質と患者の安全を担保するために、医学教育モデル・コア・カリキュラムに記載されている卒業時に必要な医学的知識と確実で患者から信頼される診療技能を身につける。
卒後に連結する医学的知識と診療技能	患者・家族の課題を把握し、医療内容のわかりやすい説明を通じて良好な関係性を築き、患者・家族の意思決定を支援する。また、医療チーム内での適切な情報の共有、意志決定への参画、他の診療科との連携など、円滑な診療を通じて質の高い安全な医療を実践する。これらに必要な非言語コミュニケーションを含めたコミュニケーション能力を有する。
チーム医療と医療安全	患者・家族の医療・保健・福祉・介護などに関わる全ての職種の役割を理解したうえで、医療チームの中で信頼関係を築きながら協働し、互いの知識・技術を活かし合い、医師としての役割を全うできる。医療安全に必要な基本的知識と技能、患者の安全を常に第一に考える態度を身につけ、チーム医療の中での安全管理を理解し、ルールを遵守する。
国内外における医療の社会的役割の理解	医療は社会の一部であるという認識を持ち、経済的な観点、地域性の視点、また、国際的な視野を持ちながら、これらを理解したうえで、公正な医療を提供し、公衆衛生の向上に努める姿勢を持つ。また、患者の健康観や社会的背景を理解したうえで、社会科学の視点・理論・方法を通じて、医療、介護、福祉などに活用する能力を持つ。
課題解決能力と医学研究への発展	分子レベルから個体レベルまでの科学的思考に基づいて各種疾患の病因と病態を理解し、エビデンスに基づいた医療を通じて課題の解決に当たる。未解決課題に対しては、科学的思考を基盤として、医学研究に発展させる姿勢をもつ。
自律的継続的学修能力	安全で質の高い医療を実践するために、日々刷新される医療情報、医療技術について、自ら学び、生涯にわたって自己研鑽を続ける資質をもつ。また、自ら得た知識を後輩などの周囲の医療関係者への教育にも活用する。
医療の国際化に対応できる能力	国内のみでなく国際社会の中で規定される医療の役割と医療体制について概要を理解し、社会背景、言語、文化の違いを超えて適切な医療を実践する能力を身につける。
総合的な患者・生活者理解に基づく診療姿勢	患者・家族が抱える問題を、年齢、文化的、社会的背景を踏まえて総合的に理解し、自身の専門領域にとどまらず臓器横断的に捉えた上で、患者・家族のニーズに応じた診療を行い、個人と社会のウェルビーイングに資する診療姿勢を身につける。
情報・科学技術を活かす能力	質の高い医療・医学研究を実践するために、発展し続ける情報化社会において新たに開発される人工知能などの情報・科学技術に関する基本理論を理解し、自身の学修や医療・医学研究に活かす能力を身につける。
地域医療・保健医療・福祉への貢献	医療へのアクセスの容易性、医療資源の充足など、各地域の医療体制における医療・保健・福祉・介護の現状及び課題を理解し、これらに関わる組織、専門職と積極的に協働し、ヘルスケアシステムの質向上に貢献する姿勢を身につける。また、医療の基本としてのプライマリ・ケアの実践能力を獲得し、地域の医療体制や診療機関の規模・役割に応じて医師としての役割を果たすことができる。

交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間（目安）※乗り換え時間を含みません。



※1:南海コミュニティバス1番乗場「狭山ニュータウン・金剛」行
※2:南海コミュニティバス4番乗場「狭山ニュータウン・泉ヶ丘」行